



未来につながる“私の選択”を。

その選択は、「誰かが決めたモノサシ」にとらわれることのない、自分の想いや考えに基づく「私の選択」になっていますか？

日本の現状を見てみると、2023年8月に発表された、国内の中・高・大学生を対象とした、日本総研『2022若者の意識調査』では、「環境問題や社会課題への解決意欲はあるが、行動に起こせていない」という結果が。

だからでしょうか。コロナ禍を経て第2ステージに入った『トビタテ！留学JAPAN』[※]も、新たなビジョン「日本の若者が世界に挑み、“本音と本気”で国内外の人々と協働し、創造と変革を起こす社会」及び、コンセプト「Challenge, Connect, Co-create」を掲げています。

もちろん、「海外に行く」ことだけで意欲が測れるわけではありません。でも、「意欲」を「行動」につなげる壁となつているものは何でしょうか？
人と違うことをするのが怖い？

自分で決めることには勇気がいる？
その行動のさらに先、どんな“私”を育てたいのかがはっきりしない？
何を学びたいのか。何をしたいのか。

まずは、自分の中にある想いや考えを表明する、伝える。他者との違いを恐れずに。失敗も恐れず、チャレンジし続ける。大切なのは“本音と本気”。

“本音と本気”を育てるのは、18歳までの教育。一人ひとりが持つ「やりたい！」に寄り添い、ときには背中を押す。——そんな“学びの場”が、私学にはあります。「一律一斉」に縛られない自由。“私”という「個」を大切に。同時に、仲間の「個」を尊重する。たくさん「個」と「個」が出あい、刺激しあい、磨きあう。もちろんその中でも、衝突することも、葛藤や躊躇もあるでしょう。でもその過程で、お互いの想いや考え——本音を本気でさらけ出し、認めあうから、行動する勇気が湧き上がってくるのです。行動制限という事象から抜け出した今、“私”を応援してくれる人の存在を確かに感じながら、未来へ。

自分の力を他者のために使う。世界や未来に向けて「行動する一歩」を踏み出す。——「私」という「個」を育てる、良質な“学びの場”を選ぶ。それが、中学受験をする真の意味であり、「私学を選択すること」の価値なのです。

私学に、未来につながる“私の選択”を。
日能研が、応援します。

全国規模の中学受験専門塾〈日能研〉のテストイベント

私学の学びにつながる豊かな体験の入り口

日能研全国テスト

参加
無料

10月
22日

小3 小4 小5

11月
5日 小2

[科目] 2科目(国語・算数) [時間] 1回目 9:00集合 / 2回目 13:00集合 [会場] お近くの日能研各校

保護者会同時間開催 ◆保護者会は、テストをお申し込みの保護者のみなさまにご参加をお願いしています。 ※一部、実施要項が異なる場合があります。詳しくは、日能研公式ウェブサイトまで。

※日本の若者の海外留学を後押しするために2013年に文部科学省が始めた、官民協働のもとで取り組む留学促進キャンペーン。

テストの詳細・お申し込みは
日能研公式ウェブサイトまで。

日能研 検索

www.nichinoken.co.jp

